

学習計画	教科名	国語	学年	1年
------	-----	----	----	----

1. 年間の学習計画（途中で変更の場合もあります）

	月	学習内容	学習のねらい	
前期	4	1. 情報	・図書室のルールなどを学び、活発な読書活動に繋げると共に正しく情報を扱うための方法を知る。	
	5	2. 詩	・詩の魅力やおもしろさについて考え、詩を群読する。	
		3. 小説	・場面と描写に着目して作品を読み、内容を理解する。	
	6	4. 文法	・言葉の単位を理解する。	
		5. 説明文	・文章の中心的部分や構成に注目し、筆者の考えを整理するために要旨にまとめる。	
	7	6. スピーチ	・構成を組み立てて話す。	
		7. 小説	・作品を読むために必要な情報を理解し、登場人物の心情を捉える。	
		9	8. 説明文	・問いとその答えを見つけていく展開を捉えて読む。
			9. 古文	・古人のものの見方や考え方に対して、自分の考えをもつ。
後期	10	10. 詩	・場面と描写を結びつけて読み、表現する。	
	11	11. 漢文	・漢文の基礎を学習し、音読して漢文の表現に慣れる。	
		12. 小説	・登場人物や語り手のものの見方や考え方について理解し、自分の考えを深める。	
	12	13. 説明文	・説明の仕方に着目しながら読み、筆者の考えを捉える。	
		14. 文法	・文の成分を理解する。	
		15. 文法	・品詞分類表と活用について理解する。	
		16. 書き初め	・行書体に慣れ、調和のとれた文字を習得する。	
	1	17. 説明文	・問いと答え、事実と意見の関係などに注意して読み、筆者の考えを捉える。	
	2	18. 小説	・場面の展開や登場人物の心情の変化を捉え、自分の考えを深める。	
	3	19. 百人一首	・楽しみながら、古典に親しむ。	

2. 評価の観点と主な評価方法

評価の観点	主な評価物
知識・技能	・定期テスト ・小テスト（漢字や文法） ・授業内における知識・技能など。
思考・判断・表現	・定期テスト ・スピーチ ・振り返りシート ・授業内における思考・判断・表現など。
主体的に学習に取り組む態度	・授業への取り組み（考えの深まりなど） ・振り返りシート ・小テスト ・課題に対する姿勢など。

3. 家庭学習の方法

- ・授業のあった日に復習する習慣をつけ、宿題を忘れずにやってください。
- ・家庭学習ノートを活用し、漢字や文法などのワークの問題をくり返し解くことがとても効果的です。

※年間予定は一部変更になることもあります。